

ハイパーユメロッククリヤー

木製玄関ドア塗装セット



《屋内外木部着色2液型シリコンクリヤー仕上げ》

着色 : コンビステイン
上塗り: ハイパーユメロック
クリヤー

1 下地素材(木部)はよく乾燥させ、表面のケバ立ちをペーパー等で取り除いてください。ホコリ、油分など付着物は完全に除去して下さい。(脱脂剤やシンナー等にて油分を除去して下さい。)(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

2 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。

3 【下塗り】
コンビステインをよく混ぜて下さい。

4 コンビシンナーにて好み(100~200%)で薄めて刷毛等で木地に吸い込ませるように塗ります。

5 【乾燥】
余分なステインはウエス等で拭き取り1時間(20℃)以上乾燥させます。

6 ハイパーユメロックを主剤硬化剤共よく混ぜて下さい。

7 主剤と弾性硬化剤を7.5:1の割合で配合し、塗料用シンナーで5~15%薄め均一になるようによくかき混ぜます。

※配合は重量比です

8 スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。

9 刷毛・ローラーにて塗装して下さい。

10 【乾燥】
2時間(20℃)以上乾燥させます。(塗り重ねは2時間以上7日以内に行ってください。)

11 サンドペーパーP240~P320にて研磨して下さい。(研磨後のペーパーかすや手あか等の油分をキレイに拭き取して下さい。)

12 もう一度刷毛・ローラーにて塗装して下さい。

13 【完成】
24時間以上(20℃)乾燥させます。(ハイパーユメロックが完全に乾く前に養生を取り除いて下さい。)

※主剤と硬化剤配合後は可使用時間(7時間/23℃)以内に使いきってください。

- 気温5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合の塗装は避けてください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護メガネ、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意してください。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗ってください。眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定め冷暗所に保管して下さい。容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- 新しいコンクリート、モルタルなどは、水分10%以下、pH9.5以下になるまで十分乾燥させてください。
- 旧塗膜に付着した藻、カビは、洗浄等で必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害を起こす恐れがあります。
- 下所の状態により、塗膜表面の目荒らしが必要な場合があります。
- 木製のカウンター、テーブルトップ、床面には適しません。
- 木の材質、下地の状況によっては、割れ、はがれを生ずることがありますので、事前に試し塗りなどを実施し、確認してください。
- 塗りつぶし仕上げ面や旧塗膜の種類によっては、施工できない場合がございます。
- 2回塗りまたはタッチアップは、1回塗りの後、7日以内に行ってください。7日を過ぎるとシリコンの反応が進行し付着不良となるおそれがあります。また、降雨などの影響により、塗り重ね可能時間が短くなる場合があります。手直しなどでやむを得ず7日以上後に塗り重ねる場合は、表面荒らしなど必要な処置を実施してください。夏場(気温、被塗物温度を含む)の高温下では、硬化反応が著しく速まるため、上塗りの塗り重ね間隔を3日以内に行ってください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、剥離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないで下さい。
- 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けて下さい。
- 塗料液と硬化剤の混合割合(重量比)は、必ず守ってください。不足したり、過剰に添加すると、塗膜性能や仕上がりに悪影響を及ぼします。混合液は可使用時間以内に使い切ってください。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。

【セット内容】

- ・ハイパーユメロッククリヤー (弾性硬化剤セット) 1.02kg × 1
- ・塗料用シンナー 100ml × 1
- ・ウエス × 1
- ・コンビステイン 250ml × 1
- ・コンビシンナー 400ml × 1
- ・スポンジ研磨材 × 2 (ファイン、スーパーファイン各1枚)

